# 取舵面舵

## トップインタビュー (17)

辻大作社長が経営する『バイオリンク販売』は、創立十年の二一世紀型ベンチャービジネスの先端を走っている企業。エステティックサロンを主な対象にしてビジネスを展開し、化粧品や健康食品を開発・販売している。辻社長は品質の高い化粧品や健康食品の供給がますます重要になってきたことを強調している。さらにインドで抽出した有効成分を配合した「化粧品」

# 近く話題の化粧品

## まず老廃物を早く出す

## 学ぶこと多い インドの医学

バイオリンク 社長 辻 大作氏

―まず貴社の商品開発の基本的なコンセプトを聞かせてください。

### お客さまの肌にプラスかどうか

辻社長 まず初めに、特徴のある品質の高い化粧品・健康食品というのは見た目の色や手触りの品質が何回製造しても同じであるというのでなく、お客様の肌にとって、本当によい成分がふんだんに使われているかどうかが重要だということです。

―製造ロットに色ぶれがあってもいいのですか。

辻社長 色ぶれがあったとしても、品質の均一性には何ら影響はありません。例えば、ある健康食品に使用する原料の場合、収穫時期が春季と秋季とでは、色が違って来ます。そういうことであれば色の均一化はとても無理なことです。

―もしお客様が心配されればどうしますか。

### 天然素材であることを訴求する

辻社長 何回製造しても、まったく同じ色だという商品こそ心配される方がいいですね。それこそ天然素材でない証拠であったり、有効成分がほとんど含まれていない可能性が高いですね。

―製品として市場に出す以上、当然のことながら、雑菌の問題など、クリアすべき課題はたくさんありますね。

### 品質保持には高い技術力が必要

辻社長 だから天然素材をふんだんに配合するのは、高い技術力が必要なのです。例えば「インドニンジン」という植物の根から抽出する「ウィザニアソムニフェラエキス」の場合、これは滋養強壮の作用もあれば、リラクゼーションの効果もあるということで、最近、非常に評価が高まってきている素材ですが、なかなか製品化されなかったのです。なぜなら、葉っぱなどにつく雑菌は、熱にも弱くすぐに死滅してしまいますが、インドニンジンは根の部分なのでそこにつく雑菌は耐熱性があり、ウイルスの生命力も強く、一般的な滅菌処理では基準値以下にはならないからです。

それを限りなくゼロに近づける技術が難しかったのです。

―かなり手ごわい相手だったのですね。

### 自社独自の抽出技術を開発する

辻社長 そうです。この成分はここ二、三年間注目されていましたが、高濃度のエキス抽出をする際、雑菌の除去が困難でした。ところが当社の研究チームでは、高濃度のエキスを抽出しながら、なおかつ雑菌を基準値の十分の一以下にする技術に成功しました。

―それでは、その技術は特許になるのですか。

### 特許を申請する必要を認めない

辻社長 特許を取れば何年か後に公開しなければなりませんからね。特許を取らなくても、決して真似されない自信はあります。水とエタノールを「ある混合比率」で混ぜ、それでエキスを抽出するのです。この混合比率は何億通りもありますが、そのうちのたった一つだけが抽出可能なのです。

―その比率を見つけ出すには、大変な時間がかかったでしょう。

辻社長 もちろんです。当社グループのインド研究チームがそれを見つけ出したのです。

―他社も必死になって探しているでしょうね。

### インドだからこそできることがある

辻社長 日本は、科学文明は進んでいるかもしれません。しかし自然、天然、ネイチャーなものには、まったくといっていいほど駄目ですね。そういったことが世界で一番進んでいるのがインドなんです。それは世界最先端といってもいいでしょうね。さらにインドは五千年前から「アーユルヴェーダ」という医学を持っております。これは最近になって、日本のエステティック業界でも注目され、話題を集めております。

さらにインドは、コンピュータ・ソフトウェア生産では世界ナンバーワンでもあります。そういう近代技術と歴史が融合した風土こそ、よい植物からよいエキスを抽出する技術があるのです。

―そういうエキスを使用した化粧品は開発されるのですか。

辻社長 それは当社の重要なテーマの一つでもあり、今年中に市場に登場させることができるでしょう。

―それはどういう化粧品ですか。

### キーワードは毒素排泄すること

辻社長 ある砂漠地帯に生息する植物の樹液には、面白い性質があることを発見しました。その樹液からエキスを抽出し、土に農薬(毒物)を入れた二つの植物の一方だけの土に、このエキスを入れます。そうするとエキスを入れなかった方の植物は一週間ほどで枯れてしまうのですが、エキスを入れた方の植物は枯れるどころか元気に育つのです。つまり、そのエキスには、よい成分は吸収させ、悪い成分を排泄する効果があるのです。

このエキスの開発には、すでに数年の歳月と相当の研究開発費をつぎ込みましたが、やっと化粧品原料としての製品化に成功したのです。いま我々に求められる健康は、栄養を補うより、むしろ体内、細胞にたまっている未消化物(活性酸素、コレステロール等)＝毒素をいかに早く体外に排泄させるかということなのです。

そして、しかるべき後に栄養分を取り込みたいと願っています。それを手助けするものがこのエキスというわけです。

―いずれもバイオテクノロジーですね。

### 「こだわり」の原点は予防医学

辻社長 お金で買ったものを食べている以上、生活習慣病は避けられません。なぜなら、未消化物が体内蓄積されるからです。ならば排泄に相当の努力をして健康を維持しなければなりません。この考え方こそが今の日本人に求められる予防医学の考え方なのです。

そしてこの予防医学の原点から考えて、新しい商品開発をしなければならないと考えております

―そういうコンセプトが、今度の新しい化粧品に生かされたわけですね。

辻社長 繰り返しになりますが、美しい肌を育てるには「毒素排泄」の理論を理解していただかねばなりません。間もなく新製品の詳細を公表しますので期待してください。

―それではこのへんで、有り難うございました。